

道路空間を活用した EV路上カーシェアリング社会実験 第7回協議会

社会実験内容

令和8年10月

近畿地方整備局 大阪国道事務所

1. 社会実験の背景

- EV路上カーシェアリング社会実験により社会受容性等を把握し、今後の水平展開により、環境負荷軽減を目指す。

【社会実験目標】: 路上におけるEVカーシェアリングの社会受容性やカーボンニュートラル、交通利便性向上の有効性把握

■社会実験での取組概要

- ・民間事業者を公募し、EVでのカーシェアリングを実施



▲路上カーシェアリングステーションの整備事例（東京都港区新橋）

×



▲EV充電機器の整備事例（横浜市青葉区）

- ・2050年カーボンニュートラルの実現を目指した「道路におけるカーボンニュートラル推進戦略」にあった取組を推進

①道路交通の適正化

②低炭素な人流・物流の転換

⇒新たなモビリティ・公共交通等、低炭素な交通手段の利用促進

③道路交通のグリーン化

⇒次世代自動車の普及
⇒道路空間における発電・送電・給電・蓄電の取組

④道路のライフサイクル全体の低炭素化

▲道路分野のカーボンニュートラル推進戦略の4つの柱

（出典）道路におけるカーボンニュートラル推進戦略 中間とりまとめ（国土交通省 R5.9）

■検証イメージ

- ・EV路上カーシェアリングの社会受容性: カーシェアリング利用者数、歩行者や自動車交通への影響評価 等
- ・カーボンニュートラル、交通利便性向上の有効性: 今後の利用意向、他交通モードでのアクセス性評価 等

社会実験の狙い

- ・路上でのEVカーシェアリング導入による**環境負荷軽減(カーボンニュートラル)**
- ・**交通利便性向上**の強化 ⇒ **利用者が交通手段を選択しやすい環境構築**

▶ 京阪神都市圏での水平展開を目指す

2. 社会実験の目的・概要

目的

道路分野におけるカーボンニュートラルの取組として、JR大阪駅など鉄道駅周辺の国道1、2号の路上にEVカーシェアリングステーションを設置し、鉄道とEVカーシェアリングの組み合わせによるCO₂排出の削減や、交通利便性向上、災害時の有効活用等の検証を行う。

実験概要

○実験期間:

(Ⅰ期) 令和6年10月1日10時～令和7年12月31日

(Ⅱ期) 令和8年1月1日0時～令和9年3月末(予定)

○実験箇所: 大阪府大阪市北区梅田・東天満・福島区福島

国道1、2号の道路上5箇所

○運営車両: 日産サクラ(EV)

○運営方式: ラウンドトリップ方式※¹

○運営時間: 0:00～24:00(24時間)

○実験主体: 道路空間を活用したEV路上カーシェアリング
社会実験協議会

(国土交通省、大阪府警察本部、大阪市、実験参加者、
梅田2丁目振興町会、西阪神桜橋商店会、
福島連合振興町会、東天満1・2丁目振興町会)

○実験参加者: タイムズモビリティ株式会社

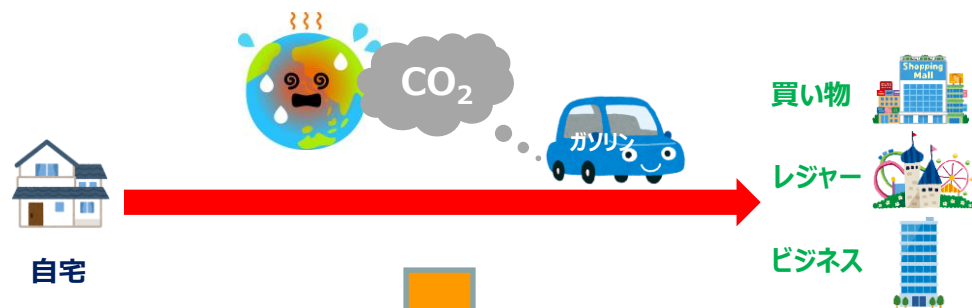
○カーシェアリング利用方法: タイムズモビリティ株式会社が運用する
「タイムズカー※²」にて予約し、利用。

※¹車を借りた場所と返す場所が同じ方式

※²利用にあたっては、タイムズカーの会員登録が必要になります。 <https://share.timescar.jp/>

レール×EV路上カーシェアリング

従来



CO₂排出量の削減

EV路上カーシェアリング

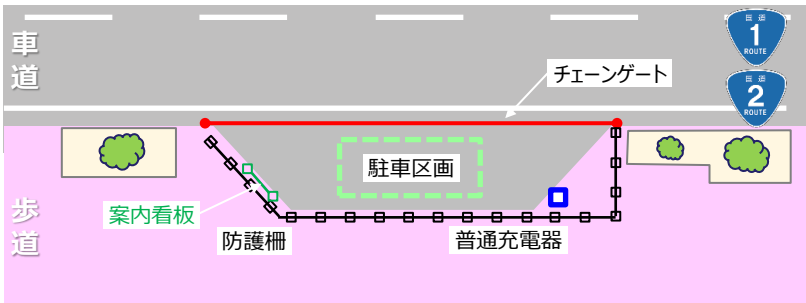


3. 社会実験 実験箇所

位置図



配置イメージ



現況写真(R7.3.26時点)

箇所①



箇所③



箇所⑤



箇所②



箇所④



社会実験案内看板



4. EV路上カーシェアリング利用方法 概要

利用手順

①利用予約



④目的地到着



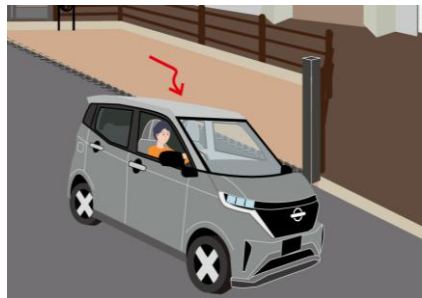
②駅近くで乗換



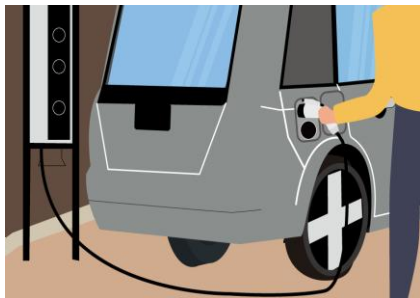
⑤カーステーション帰着



③カーシェアで移動



⑥充電・返却

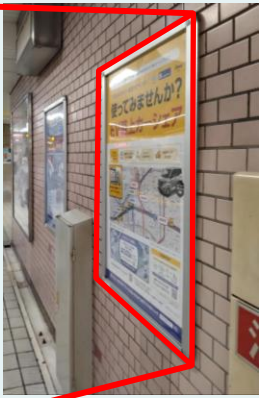
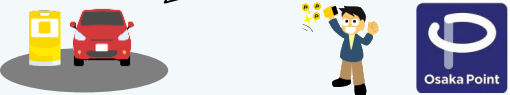


EV路上カーシェアリングを活用した移動イメージ



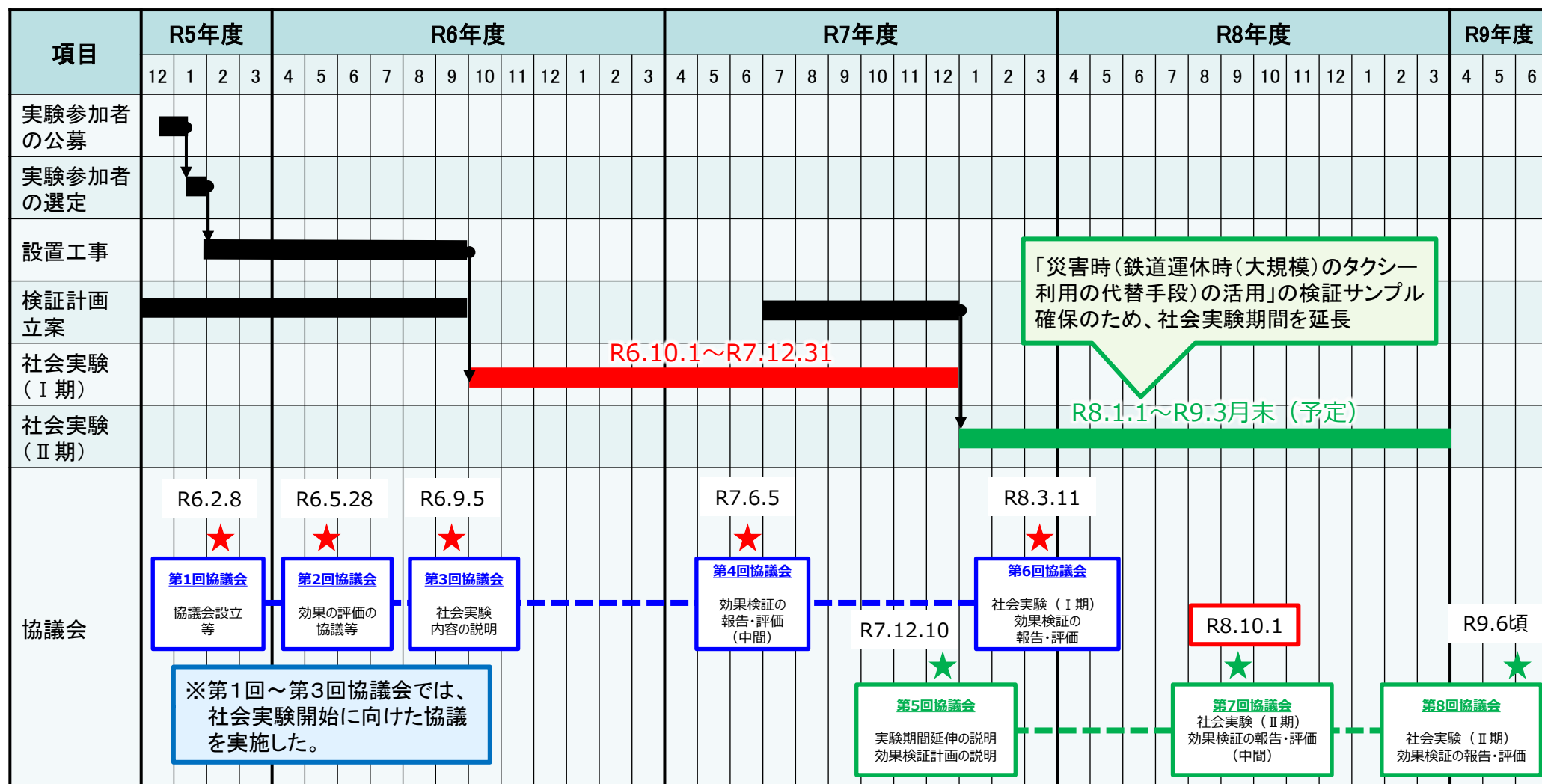
5. 実験参加者による利用促進の取組について

➤ 実験参加者のタイムズモビリティ(株)が、鉄道事業者と連携し、社会実験の利用を促進。

時期	内容
令和6年10月1日 ┆ 令和6年10月31日 令和8年9月1日 ┆ 令和8年9月30日	EV路上カーシェアリングの告知活動 (Osaka Metroの全駅でポスター掲示)  駅舎内のポスター掲示状況 (谷町九丁目駅) ポスター
①令和6年10月1日 ┆ 令和6年10月31日 ②令和8年9月1日 ┆ 令和8年11月3日 ③令和7年4月1日 ┆ 令和9年3月末 (社会実験(Ⅱ期) 終了まで)	EV路上カーシェアリングを利用した会員に 鉄道事業者でのポイント等の特典を付与 ①Osaka Metro 取組に事前登録し、EV路上カーシェアリング利用で Osaka Point(100ポイント)を付与 ②Osaka Metro 取組に事前登録し、EV路上カーシェアリング利用で 抽選で26名にOsaka Point(2,026ポイント)を付与 ③JR西日本 JR西日本とEV路上カーシェアリングの同日利用で WESTERポイント(100ポイント)を付与 ①②Osaka Metro Osaka Point ①取組に事前登録 ②EV路上カーシェアリングを利用 ③Osaka Point 付与!  ③JR西日本 WESTERポイント ①事前に TimesCARマイページへ WESTER IDを登録 ②ICOCAでJR西日本路線に乗車 ③同日に EV路上カーシェアリングを利用 ④WESTERポイント 付与! 

6. これまでの経緯・今後の予定

- 第4回・第6回協議会にて社会実験(Ⅰ期)の効果検証を報告した。
- 第5回協議会にて、社会実験期間を延長することが了承され、現在、社会実験(Ⅱ期)を実施中。
- 第7回協議会(本日)は、社会実験(Ⅱ期)効果検証の中間報告を行う。
- 次回協議会を令和9年6月頃に開催し、社会実験(Ⅱ期)全体を通じた効果検証の報告を実施する。



※なお、今後の検証結果等を踏まえ、社会実験期間の終了時期を前倒しする可能性があります。